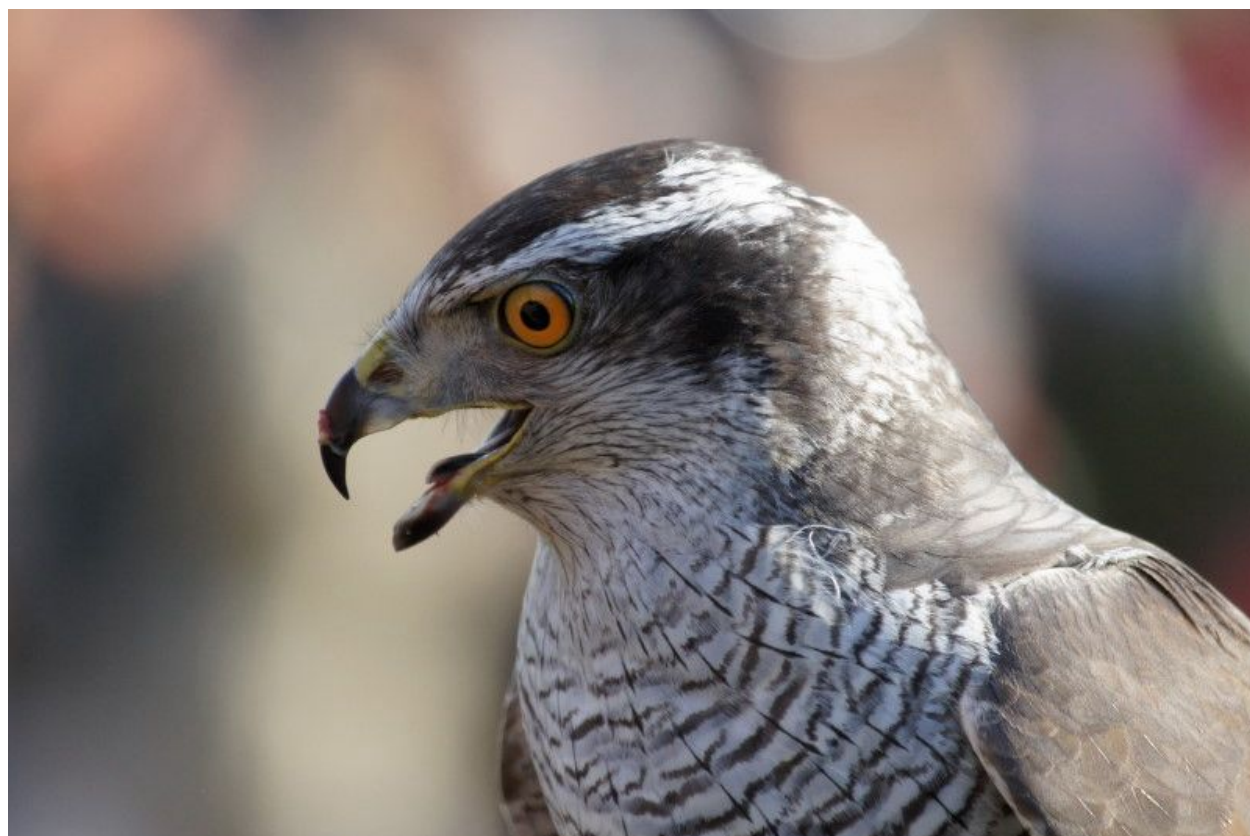


2011 SEA GULL FC

会 報



Vol.48



猛禽類のように素早く確実に獲物を仕留められますように願いを込めて。

本年もシーガルFCをどうぞよろしくお願い致します。

1. 新年総会（シーガルFC）

1月23日午前10時より森口さんのご好意で「好魚猫」をお借りして、シーガル新年総会が開催されました。井上会長より本年度の活動についての所信表明がなされた後、井上(裕)事務局から「平成22年度シーガルFC会計報告」がなされ、全会一致で承認されました。次いで、井上会長より「本年度役員並びに各担当」並びに「本年度活動計画(案)」が上程され、協議の結果、全会一致で承認されました。

なお、ホームページのリニューアルに伴い下記のURLに変更された旨、報告がなされました。

【新URL】 <http://www4.tokai.or.jp/seagull-fc/>

【シーガルFC 平成23年度 役員・担当一覧】

会 長	井 上 富 浩
事 務 局	
大 物	鈴 木 美
総務・会計	井 上 裕 由
各 担 当	
大阪支部長	森 本 光 彦
ホムズ担当	井上富浩（兼務）
会報担当	井上裕由（兼務）
市川杯担当	鈴木 美（兼務）

なお、今年度より

井上幹久さんが学業の都合により休会、代わって井上浩太さんが新会員として登録されることになりました。よろしくお願いいたします。

2011年 シーガルFC 『年間活動計画』

2011/1/23 決定

月	日	曜	シーガルFC	東京協会	連 盟
1	23	日	新年総会	新年総会	
	30	日			新年総会
					2/6~4/24 春季通信大会
3	5・6	土・日	協会カレイ（兼 例会）	協会カレイ	
	27	日	国際フィッシングショー		
5	1	日	例会（キス釣り）		
	15	日			全日本 SC 協会対抗
	29	日	協会キス名人戦(兼 例会)	協会キス名人戦(数釣り)	
6	19	日	全日本キス（兼 例会）	全日本キス	全日本キス
	26	日			100人会
7	10	日	クラブ対抗キス（有志）		クラブ対抗キス
	25	日	例会（大物夜釣り）		7月~10月夏季通信大会
8	26~28	土~月	山陰遠征	8月~9月 魚拓通信大会	
9	10~11	日	JOFI 愛知親子釣り教室		

	25	日	市川杯キス釣り大会		
10	16	日			全日本 SC 選手権
	23	日	投げフェス (有志参加)	投げ釣りフェスティバル	
	30	日	例会(シーガル名人戦) ※遠州で開催予定		
11	20	日	全日本カレイ(兼 例会)	全日本カレイ	全日本カレイ
12	4	日	納竿例会 (合同)		
1	22	日	新年総会 (AM: 好魚猫)	新年総会 (PM)	
	29	日			新年総会

2. 東京協会新年総会

1月23日(日)午後2時より北区滝野川西区民館において、東京協会新年総会が開催されました。まず議長として東京フロンティアサーフの利根川俊一会長が全会一致で選任された後、今村事務局長より「平成22年度 東京協会年間事業報告」がなされました。また、古川事務局会計担当から「平成22年度決算報告」並びに柳澤会計監査より「監査報告」がなされ全員に諮ったところ拍手をもって承認されました。

次に、「平成23年度役員人事及び各担当」に関する「案」が示され全員に諮ったところ全会一致で承認された後、森協会長より「協会長挨拶」並びに「平成23年度東京協会長方針」が示されました。また「平成23年度 東京協会年間日程(案)とプロジェクト担当」並びに「東京協会 平成23年度予算(案)」が上程され、全会一致で承認されました。

その後、昨年度の釣果に関する各種表彰が行われ、無事閉会となりました。なお「平成23年度 東京協会年間日程」につきましては、前ページのシーガルFC年間活動計画に併記しております。



森協会長のご挨拶



東京協会総会風景

平成 21 年度 東京協会役員一覧

役職名	氏名（所属クラブ）	氏名（所属クラブ）
協 会 長	森 守（勇竿 FC）	
議 長	利根川俊一（東京70フィート）	
事 務 局 長	今村 仁（勇竿 FC）	
事 務 局 ・ 書 記	井上 裕由（シーガル FC）	
事 務 局 ・ 会 計	古川 俊英（投狂 COM-MIX）	
大 物 事 務 局	三掘 利幸（伊豆サーフ）	
会 計 監 査	柳澤 修司（投狂 COM-MIX）	森口 康司（シーガル FC）
資 材 局	今村 仁（勇竿 FC）	

各 担 当 委 嘱

本部常任理事（2名）： 森 守（勇竿 FC） 井上富浩（シーガル FC）
本 部 理 事 ： 各クラブ会長
日本記録認定委員 ： 上田 龍太郎（伊豆サーフ） 三掘 利幸（伊豆サーフ）
坂井 浩（東京 FS） 澤田 信也（投狂 COM-MIX）
協 会 副 会 長 ： 上田 龍太郎（筆頭副会長・広報担当）
井上 富浩（渉外・事故防止担当）
利根川 俊一（会員増強担当）
柳澤 修司（SC 担当）
今村 仁（総務担当）
ニュースキャスター 南 武晴（東京 FS）

プロジェクト担当

総会：協会事務局
協会キャスティング：投狂 COM-MIX
協会カレイ：伊豆サーフ
協会キス名人戦（数釣り）：江戸前サーフ ※事故防併催
全日本キス（会場設定 1）：東京70フィート
魚拓通信大会：伊豆サーフ
全日本カレイ（会場設定 1）：シーガル FC
投げ釣りフェスティバル：協会有志

平成 23 年度 東京協会会長方針

1. 事故があってはなりません。
無理のない計画・十分な装備と事故防止訓練につとめましょう。
2. 数釣り・大物釣り・キャスティングなど幅広く挑戦しましょう。
マナーを守りましょう。
3. 会員交流の場として「東京湾」を中心とした事業を展開しましょう。
会員増強の推進をはかりましょう。
初心者の方々に釣技を伝える場(投げ釣りフェスティバル)をもちましょう。

3. いのまた釣具 キス釣大会参戦記

井上 富浩

10月17日 富士市の「いのまた釣具店」さん主催の、投げ釣り大会に参加してきました。初めての参加で要領が掴めませんが、いのまたさんでは、とにかくキスの数釣りというので気楽な気分で参加しました。「ファミリーな釣り大会」とのことでしたが、いざ集合すると静投連の方々や日サの方々が多く参加されており、ハイレベルの大会となることが予想されます。そんな中でも、よくよく見るとファミリー参加者も数多くおられ、女性や子供さんの部門もあり和気藹々とした雰囲気の中で大会が始まりました。

釣れていないとの情報通り、開始から30分位してやっとピンギスをGET。周りも殆ど釣れていないようです。4時間の大会なので、優勝ラインは10匹程度かな？と勝手に想像しながら、更に1時間くらいアタリが無いので移動。しかし、どこも芳しくない状況で“遠くから近くまで”あちこち投げても、2色より手前は手のひらカワハギ君とガッチョ君、波打ち際ではフグ君が頻繁にちょっかいを出してくれますがキス君のアタリは無い……。最初の1匹も2色より手前だったので残り一時間を手前に集中することにすると、1色辺りでアタリが連続???“どうせ又ガッチョの連かな?”と思いつつも、じっくり我慢して上げて見るとキス3匹とガッチョ君の4点掛け。チョットだけ嬉しくなり次を期待して同じ所で待つものの、そうは上手く行きません。外道のオンパレードでガックシです。(T_T)

そうこうしている間に時間が過ぎ最後の1投で懲りずに1色あたりで待つことに。そこへ大きなアタリがあり、カワハギでも来たかと上げたら20cm級のキス。最後の1投で順位が大きく変わる事を期待して終了となりました。

検量場へ行くと、いのまた釣具店のお母さんやスタッフさん達が、大きな鉄板を2枚用意して焼そばを焼いて参加者に配っておられました。私も検量5匹を済ませて早速焼きそばを貰いました。お腹も程よく空いていて、大変美味しく頂きました。

表彰は、女性・子供の部は釣具セットを始め豪華賞品です。続いて一般男子の部。なんとトップは80尾を超える釣果です。何処にそんなに魚が居たのでしょうか？

上位数名は富士川河口付近の波口での釣果だそうです。驚きました！やはり1.5km以上歩かれた方の勝利です。そのポイント以外では、あまり釣れなかったようです。最後の1匹でやはり順位をジャンプアップした私も賞品にありつきました。一般男子の部は、カップ麺や鰹節等の食品を中心にTシャツ・タオル等の釣具メーカーさんの協賛品を戴くこととなりました。

結果として、入賞しなかった方にも参加賞があり、全員お土産ができました。とても楽しく、且つ男子の部はレベルの高いキス釣り大会でした。(下は、会場風景写真です)



【編集後記】



気がつけば、あちらこちらで梅の開花。

白梅・紅梅・蠟梅などが咲き始めています。

写真は私のホームグラウンドとも言える小石川植物園の蠟梅です。

お花のシーズン開幕と共に釣りのシーズンが開幕します。今年も釣ることだけでなく、釣りを通じた人間関係の構築や人間教育にも取り組みたいと思う私です。

やすよし